

高次脳機能障害を知っていますか？

支援コーディネーター 三浦寛子

高次脳機能障害とは、脳の病気や事故による頭部外傷をきっかけに様々な「見えない障害」が残ることを言います。病気の後に物覚えが悪くなった、集中できなくなった、事故の後に怒りっぽくなった…など、その症状は様々です。

当院には県から委託を受けて開設した「庄内高次脳機能障がい者支援センター」があります。相談室が窓口となってお話を伺い、専門の先生による外来の受診を案内したり、ご本人や家族が集まる「茶話会」を開いたり、この「見えない障害」を広く知って頂く為の研修会を行ったりしています。



茶 話 会

「茶話会」はこの「見えない障害」に悩むご本人や家族が集う場です。年に数回、地域の喫茶店などで開催しています。お互いに体験談や悩みを話したり、聞いたり、初めて会った方同士でも会話が生まれていきます。支援を求めて来られた方が少しずつ「支援する側」に変わるような「ピアカウンセリング」の場です。

研 修 会

年に一回の研修会は「多くの方にこの障害を知ってもらいたい」という趣旨で行っています。昨年度は当院を会場に「働くこと」を考えるというテーマで企画しました。一見体は元通りに見えるのに、以前の自分と違ってしまった…と悩みながらもお仕事をしている当事者の方にお話を伺いました。このような機会は私達病院スタッフにとっても当事者目線での障害を深く知る、貴重な機会となっています。



山形県庄内高次脳機能障がい者支援センター
直通 0235-57-5877 (平日9~17時)

「見えない障害」に悩んでいる方、「もしかして…」と思ったら
お気軽に支援センターにご連絡下さい。

水 焔

すい えん



第 24 号 2025.6

理念

障がいがあっても人間としての尊厳を持って
生きることを支援する
リハビリテーション医療・介護をめざします

鶴岡協立リハビリテーション病院 広報委員会

〒997-0346
山形県鶴岡市上山添字神明前38
TEL:0235-78-7511 FAX:0235-78-7515
URL: <http://y-mcoop.com/rehabili/>



撮影:池田均 様

水 焔 名前の由来は？

稲と生命の源である水と、文化の源である火との競演・融合する様を表現した「水焔の能」(櫛引地区で毎年7月に開催:2005年病院広報誌開始時点での櫛引町ホームページより)表題です。私達の医療・介護が地域に根付き、生命と文化を大切にしたいとの願いをこめて、この表題をつけました。